しおさいロード ドライブマップ

5つのスタンプを集めて特産品をもらうチャンス!!

しおさいロード スタンプラリー開催中!!

欲しい商品を選んで応募してね!!

A賞 大田市特産セット…5名

B賞 大田市特産セット…5名

応募期間:平成19年7月2日～8月31日(当日消印有効)

詳細はこちらへ

祝 世界遺産登録

石見銀山遺跡

厳選 おすすめコース5

1 歴史めぐりコース　2 景色めぐりコース　3 温泉めぐりコース

4 アウトドア・レジャーコース　5 味とお土産コース

発行／R9・シーサイド委員会　国土交通省松江国道事務所・出雲市・大田市

しおさいロード スタンプラリー開催中!!

コースの中のスポットへ行きスタンプを探す。

このドライブマップで紹介しているスポットの扉つかにスタンプが設置してあります。(裏面の広域MAPに設置箇所は表記してあります)

スタンプを5箇所分集めてハガキで応募。

このドライブマップと一緒に置いてあったハガキに、5箇所分スタンプを押したら、50円切手を貼って応募。(好きな商品を選びましょう)当選発表は商品の発送を持って変えさせて頂きます。

応募先

〒694-0064大田市大田町大田口1111
大田市事業推進課「しおさいロードスタンプラリー」係

応募締切

平成19年8月31日(当日消印有効)

※当選発表は商品の発送を持って変えさせて頂きます。
※スタンプ設置箇所には有料施設もあります。

R9シーサイド委員会ってなに?

島根県の国道9号沿線市(出雲市・大田市)と、国道9号を管理する国土交通省松江国道事務所が、国道9号のイメージアップを行う委員会です。活動内容は、沿線市を広くアピールし、地域活性化を図ることを目的としています。平成9年2月に設立し、現在に至っています。

「しおさいロード」の由来は?

海岸線に沿って走る国道9号のイメージアップのため一般公募し、平成12月1月に決定した愛称です。「海の潮風を聞きながら走る道」をイメージさせる愛称として、同年10月にはロゴマークを決定、各市にて看板も掲示しています。

ロゴマーク

「しおさいロード」の頭文字「S」をモチーフに、5個の水玉は加盟市(旧5市町)を表現しています。国道9号が2市にまたがる青い海と、緑の大地の間を走り、「どこを走っても優しい潮風が、潮風の音を運んでくれる。」イメージです。そして、何度となく訪れ、親しんで欲しいという思いを込めて、「やどかりくん」を楽しさの案内人に配置しました。

しおさいロードに関するお問合せは・・・

出雲市(建設企画課)
http://www.city.izumo.shimane.jp
〒693-8530 出雲市今市町1-09-1 TEL0853-21-6561 FAX0853-21-6563

大田市(事業推進課)
http://www.iwamiginet.jp/ohda/
〒694-0064大田市大田町大田口1111 TEL0854-82-1600 FAX0854-82-9732

国土交通省松江国道事務所(調査設計課)
http://www.matsuoku-n.mlit.go.jp
※担当区の範囲に誤りがない限り、各担当者については、HPを見ることができます。
〒690-0017松江市西津田2丁目6-28 TEL0852-26-2231 FAX0852-22-9716

国土交通省松江国道事務所(出雲維持出張所)
http://www.matsuoku-n.mlit.go.jp/izumo/
〒693-0011出雲市大津新崎3丁目43 TEL0853-21-0536 FAX0853-22-4362

コース1 歴史めぐりコース

古の歴史を訪ねて行こう

しおさいロードを大田市街から南に下っていくと、平成19年7月2日に国内では14件目の世界遺産として正式登録された「石見銀山遺跡」があります。石見銀山周辺には、銀の産出や搬出に関わりのある多くの史跡が残っています。古の人々が、どのようにして銀を掘り、どんな思いで銀山を守ってきたのか、そんな歴史を巡るドライブはいかがでしょう。

1 石見銀山龍源寺間歩

大田市大森町

銀を掘る坑道を間歩と呼びます。石見銀山には600余の間歩があり、現在一般公開されているのは、この龍源寺間歩のみです。

TEL 0854-89-0947　開 9:00～17:00(11/24～3/20は16:00まで)
料 大人400円　小人200円(団体割引あり)
休 年末年始(12/29～1/1)

2 石見銀山資料館

大田市大森町

銀山に関する文献資料や絵石や、銀山の道具などを展示。採掘から精錬方法・当時の人々の生活などがわかり、石見銀山入門に最適です。

TEL 0854-89-0946　開 9:00～17:00
料 大人500円　小人200円(団体割引あり)
休 年末年始(12/29～1/4)

3 大森の町並み

大田市大森町

大森町は銀山の振興とともに成立・発展した、武家・町家・社寺が混在する特徴を持つ町並みは、隆盛を極めた面影を伝えています。

TEL 0854-89-0090(大田市観光協会)

4 鵜島

大田市仁摩町

石見銀山の積出港だった鞆ヶ浦の東端の位置する島で、現在は橋で歩いて渡ることができます。島前厳島神社が建ち、石見銀山を発見した神屋寿禎が弁財天を奉納したと伝えられています。

TEL 0854-89-9090
(大田市観光協会)

5 重要文化財　熊谷家住宅

大田市大森町

平成10年に国の重要文化財に指定され、平成13年度から平成17年度にわたって保存修理工事を行い、江戸時代の姿に復元されている、江戸時代末期から明治初年にかけての大森の有力商人の住活の変遷を最もよく示す民家です。

TEL 0854-89-9003　開 9:30～17:00
10:00～17:00(12月1日～3月31日)　閉 毎月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始　料 大人300円　小・中学生150円

6 田儀櫻井家たたら製鉄遺跡

出雲市多伎町

出雲市多伎町奥田儀窪木には、かつて製鉄業で栄えた製鉄跡されています。鉄谷二基製鉄で使用された炉跡が現存し、江戸時代から明治初年にかけての大森の有力商人の住活の変遷を最もよく示す民家です。

TEL 0853-21-6893
(出雲市文化観光部文化財課)

コース2 景色めぐりコース

壮大な景色を見に行こう

しおさいロードから望む日本海は、朝夕や四季によって、時に美しく、時に豪快な姿で私達の目を楽しませてくれます。また、しおさいロードから山間へ奥に進んでも、自然が作り出す壮大な景観スポットがいくつもあります。車を停めて、しばし自然の中に身をゆだねてみてはいかがでしょうか。

1 ヨズクハデ

大田市温泉津町

稲の収穫時期には潮里・西田地区に広がる2つのウミエクボの形をした稲架(はざ)が、青い海と、緑の大地の間を走り、「どこを走っても優しい潮風が、潮風の音を運んでくれる。」イメージです。そして、何度となく訪れ、親しんで欲しいという思いを込めて、「やどかりくん」を楽しさの案内人に配置しました。

TEL 0854-89-9090(大田市観光協会)

2 キララトゥーリマキ公園風力発電所

出雲市多伎町

風力発電機2機は、高さ49m・風車直径52mで強い海風を活用し、地球温暖化防止と環境問題を考えるシンボルとなっています。風車の下の公園からは大空を背景に立つ風車と大海原が一望できます。

TEL 0853-86-3115
(出雲市役所多伎支所産業建設課)

3 龍厳山のノッゼンカズラ

大田市仁摩町

7・8月頃には、岩肌に広がる濃い緑の葉の中に、黄赤色の美しい花を一面につけます。そして秋にはその証果が、岩につき、種子が風に乗って飛ぶ様子は、まるで雪が降っているようにも見えます。

TEL 0854-89-9090(大田市観光協会)

4 掛戸松島

大田市仁手町

穏年の浸食によりそそり立つ島のように切り立った島に、1本の松が立っています。タ日や月に照らされた姿は絶景で、季節・時間によってはタ日がロウソクを灯したように見えることもあります。

TEL 0854-89-9090(大田市観光協会)

5 神西湖

出雲市湖陵町

神西湖の美しさは昔から景観がすばらしくて、その見所は「神西湖九景」として伝えられています。現在でも周辺の環境が良好に保たれ、様々な水鳥が羽を休める姿も楽しむことができます。

TEL 0853-43-1213
(出雲市湖陵支所産業建設課)

6 三瓶山

大田市三瓶町

島根県のほぼ中央に位置し、国立公園にも指定されている高さ1,126mの山です。広々と牧歌的な風景が広がる西の原では、牛の放牧が行われていて、のどかな様子に時間を忘れてくつろぐことができます。

TEL 0854-89-0090(大田市観光協会)

コース3 温泉めぐりコース

温泉で癒されに行こう

しおさいロード沿線の市には、いくつもの個性的な温泉があります。様々な種類のお湯の効能はもちろんのこと、人とのふれあいをもたらしてくれるのも温泉につかる醍醐味のひとつ。日頃の疲れからリフレッシュするためにも、ゆっくり、ゆったりと温泉に入りながら観光を楽しむのはいかがでしょうか。

1 老人福祉センターびゅーもん 仁摩の美湯数海温泉館

大田市仁摩町

どちらも効能の多い湯治温泉の湯を引く温泉。飲用はナトリウム－塩化物泉(酸水素塩泉、効能は神経痛・関節痛・五十肩・運動麻痺・関節のこわばり・うちみ・慢性消化器病・痔疾・冷え性・疲労回復・健康増進など)

TEL 0854-89-2558　高齢者施設
びゅーもん 0854-88-3375
開 9:30～19:30　休 毎週月・火・金曜

2 三瓶温泉

大田市三瓶町

泉源は日影山と孫三処の間の谷で、1分間に3,000リットルの豊富な出し、全国でも有数の湧出量で泉質はアルカリ単純低張泉です。リュウマチ・神経痛・アレルギー性疾患・皮膚病・婦人病などに効果があります。

TEL 0854-89-9090(大田市観光協会)

3 多伎いちじく温泉

出雲市多伎町

豊富なミネラル成分を有している泡と、高温湯質で成分が体に浸透しやすいのが特徴です。多伎のあらいちじくの花や、葉を乾燥させて用いた薬草湯で、ほんのり甘い香りがします。

TEL 0853-86-2600
開 10:00～21:00(3月～11月) 10:00～20:30(12月～2月)
休 毎月第1・3火曜、祝祭日の翌日

4 温泉津温泉

大田市温泉津町

古くから湯治場として親しまれつづけている温泉街で、「元湯」と「薬師湯」の2軒の公衆浴場があります。温泉津焼窯元で、湯の花や粘土等を多く含み、薬効の高さが評判となっています。

TEL 0855-65-2065
(大田市観光協会温泉津支所)

5 国引荘

出雲市湖陵町

神西湖の地下1200mから湧き出ている温泉を、十分に楽しめる施設として、国民宿舎「国引荘」・多目的温泉保養施設「アーハウス湖陵」を設けています。

TEL 0853-43-2211(国引荘)

6 マリンタラソ出雲

出雲市多伎町

「元気海プール」と名付けた温海水プールを設けた、タラソテラピー(海洋療法)施設。様々な運動や、海藻マーム・温泉蒸気のスチームで蒸らす一風変わったサウナなどが、レストラン・宿泊施設といった充実の設備と共に楽しめる。

TEL 0853-86-7111
開 9:00～22:00(土曜プール9:00～14:00(トラピー)
休 年中無休(施設点検のための休館あり)

コース4 アウトドア・レジャーコース

自然を楽しみに行こう

しおさいロード周辺には、数多くのアウトドア施設やレジャー施設もあります。海水浴場や各種体験施設など、自然の中で子供や仲間と遊べる施設から、様々な発見ができる豊富な施設まで盛りだくさんです。家族で、友達同士で、思いっきり楽しんで廻るドライブはいかがでしょう。

1 風の子楽習館

出雲市多伎町

太陽や風などの自然エネルギーを建物に活用し、体験学習室「風の子」でスタッフ達と工作などを楽しめます。また、いろいろな験装置で子供から大人まで遊びながら学ぶことができる施設です。

TEL 0855-65-4139　開 9:00～18:00 (料)入館料 無料 展示室 大人100円 小人50円 (料)体験 1回300円～(休)毎週火曜(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月30日から1月2日)

2 やきものの里

大田市温泉津町

日本最大級の「登り窯」は8基現存しており、陶芸体験ができる陶芸資料館も併設されていて、自分でろくろを回したり、絵付けができるようになっています。

TEL 0854-86-0500
開 9:00～17:00(4月～10月)は最終受付16:00まで、(料)体験 1回500円～(休)毎週木曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月30日～1月3日)

3 三瓶自然館サヒメル

大田市三瓶町

縄文時代の巨木が林立する三瓶小田原埋蔵林公園を近くたため、時間によって企画されるイベントや展示を楽しむことができます。また、大型ドーム映像(全天周映画)やプラネタリウムの上映も行っています。

TEL 0854-86-0500
開 9:00～17:00(4月～10月)は最終受付16:00まで、(料)展示室 大人(高校生以上)410円 小人(小・中学生)210円、プラネタリウム 大人(高校生以上)310円 小人(小・中学生)160円、映像室(常設映画) 大人(高校生以上)310円 小人(小・中学生)160円、映像室(特別企画) 大人(高校生以上)410円 小人(小・中学生)210円、(休)毎週木曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月30日～1月3日)

4 仁摩サンドミュージアム・琴ヶ浜海岸

大田市仁摩町

歩くと「キュッキュッ」と鳴るのがこの砂が鳴る琴ヶ浜海岸。海水浴シーズンは大勢の人でにぎわいます。また、仁摩サンドミュージアムに設置された「一年計砂時計」の大きさは圧巻です。

TEL 0854-88-3776(サンドミュージアム)
開 9:00～16:30　料 大人700円・小・中学生300円(5回 毎月第1水曜

5 見晴らしの丘公園・キララコテージ

出雲市多伎町

日本海を一望できる高台にある見晴らしの丘公園。北欧風コテージや、サウナが楽しめるログハウス、ゆったりサイトのオートキャンプ場などで四季を通してレジャーに活用できます。

TEL 0853-86-9088
(キララコテージ)
料 11,000円～
(コテージ4人用1泊)

6 クアハウス湖陵

出雲市湖陵町

12種類もの健康浴ができる多目的温泉保養施設。施設の周りには水辺の自然を活かした湖畔公園が整備されていて、心も体もゴカら解してくれるような温かみのある施設です。

TEL 0853-43-2266　開 11:00～21:00
料 大人600円・中学生400円・小人200円
休 毎週火曜

コース5 味とお土産コース

各地の名産を巡って行こう

しおさいロード沿線の各市では、おいしく、個性的な「味とお土産」がそろっています。自然豊かなこの地だからこそ採れた食材を用いた加工品や、古くからこの土地に根付いてきた伝統の味など種類も様々です。それぞれのドライブコースの帰り道に、お土産の品を探しに寄ってみるのもいかがでしょうか。

1 温泉津ふれあい館

大田市温泉津町

観光情報の提供も行っている観光総合施設。館内にはレストランや、焼き物・ガラス細工・海産物・農産品・和菓子などを販売する、特産品販売コーナーも設けられています。

TEL 0855-65-3151
休 毎週木曜

2 ロード銀山

大田市久手町

日本海と三瓶山の自然が産んだ海の幸・山の幸をはじめ、焼き物・工芸品などの特産品が揃い、数百から地方発送まで行ってくれます。また、地元食材を用いた料理をその場で味わうこともできます。

TEL 0854-82-1991
開 8:30～19:00
休 毎週水曜　P 駐車場50台・バス3台

3 西浜いも

出雲市湖陵町

さつまいもの中でも甘みが強くほくほくとした「ベニアズマ」と呼ばれる品種で、潮風と砂丘地の地形でミネラル豊富に育っています。「観光いもほり農園」や、直売所「どんとこい市場」で手に入ります。

TEL 0853-43-2231
(湖陵町かんしょ生産組合事務局)

海産物

大田市

地元の海で獲れた魚を原料として用いて作られた、煮干・干物・酢物などの海産物。新鮮な食材を用いているからこそ引き出される風味や、味わいは絶品です。わかめなどの海藻類を用いた加工品も完成させません。

TEL 0854-89-9090(大田市観光協会)

いちじく

出雲市多伎町

約360年前に中国より渡来した「蓬萊柿(ほうらいかき)」。この地特有の潮風と、山おろしが交わる気候がフェノール含有量を高め、味わいをもたらし、他地域の追随を許さない美味しい評価を確立しています。

TEL 0853-86-3115
(出雲市役所多伎支所産業建設課)

ヤマモモ

出雲市多伎町

ヤマモモは、出雲市の気候風土に適しており、主要産地の1つとされています。また、果実は、酸っぱくて甘い味で、昔から民間薬として利用され、健胃整腸などの効能が高く、解毒、殺菌作用もあります。「観光いもほり農園」や、直売所「どんとこい市場」で手に入ります。

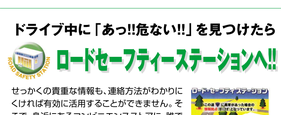
TEL 0853-86-2559
(多伎町やまもも合事務局)

しおさいロード EVENT イベントスケジュール

7月	14日～9月24日	石見銀山展
	15日	銀の風　夢まつり にま　こいせ祭(大田市仁摩町)
	29日	多伎キラきつね(キララ多伎/出雲市多伎町)
8月	4日	天領さん　花火大会(大田市久手公場)
	5日	天領さん(大田会場、大森会場) スイムラン in 多伎(田儀港/出雲市多伎町)
	11日	温泉津温泉夏祭(大田市温泉津町)
	16日	海神楽(大田市温泉津町)
	18日	どんとこい祭(出雲市湖陵町)
	19日	2007 三瓶高原クロスカントリー大会(三瓶山西の原)
9月	23日～24日	秋の彼岸市(大田市駅通り)
10月	14日、28日	銀の道ウォーク
	18日～19日	佐志武神社例大祭(佐志武神社/出雲市湖陵町)
	19日	多伎芸神社花馬(出雲市多伎町日田橋)
	20日	国村神社花馬(出雲市多伎町久村)
	21日	多伎町ウォーキング大会(宮本史跡/出雲市多伎町)
	下旬	しおさいロードウォーキング大会
	下旬	秋の温泉津やきもの祭
11月	3日～4日	多伎町文化祭(多伎コミュニティセンター)
	18日、25日	銀の道ウォーク
12月	31日	時の祭典(仁摩サンドミュージアム/大田市仁摩町)

ドライブ中に「あっ!!危ない!!」を見つけたら ロードセーフティーステーションへ!!

せっかくの貴重な情報も、連絡方法がわからなくては有効に活用することができません。そこで、身近にあるコンビニエンスストアに、道でちょっやや事故の際として、道の異常情報の伝達を協力頂いています。今、松江国道事務所では「ローソン」・「ポプラ」に協力頂いています。



▲コンビニに貼られたこのステッカーが目印です!!

道路を利用する皆さんからの声を集めています。

道路に関する異常発見などの情報は、主に道路管理者による「パトロール」で行っていますが、より早く、きめ細やかな対応を行うために、皆さんの声が必要です。